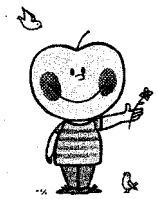


もも・ネクタリン特報

せん孔細菌病多発園を中心に、葉および果実に病斑が確認されております。
梅雨期の降雨により果実感染拡大が心配されますので、袋掛けを進めるとともに、
枝病斑の除去を徹底しましょう！！

【定期散布】

・隣接する園地や収穫中の作物に飛散しないよう十分注意する。



もも

第9回 定期防除

散布時期：前回散布から14日以内（7月6日～16日頃）

*早生種で除袋間近な場合は、除袋後に散布を実施する。

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	20ml	
オンリーワンフロアブル	50ml	（前日、3回）
サムコルフロアブル10	20ml	（前日、2回）

散布日	7月	日
散布量		ℓ

対象病虫害：灰星病、ホモプシス腐敗病、黒星病、シンクイムシ類、モモハモグリガ
10a 当り散布量：600ℓ

ネクタリン

第9回 定期防除

散布時期：前回散布から14日以内（7月6日～16日頃）

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	20ml	
オンリーワンフロアブル	50ml	（前日、3回）
サムコルフロアブル10	20ml	（ <u>3日前</u> 、2回）

散布日	7月	日
散布量		ℓ

*収穫前規制注意（サマークリスタル等）

対象病虫害：灰星病、ホモプシス腐敗病、黒星病、シンクイムシ類、モモハモグリガ
10a 当り散布量：600ℓ

【注意事項】 もも・ネクタリン共通

①せん孔細菌病の発生園は、スターナ水和剤の1,000倍（7日前、3回）を加用する。

*ただし、収穫前規制に注意する。（収穫7日前まで散布可能）

②シンクイムシ類、アブラムシ類の発生が心配される場合は、サムコルフロアブル10に代えて、バリアード顆粒水和剤2,000倍（もも：前日、3回 ネクタリン：3日前、2回）を使用する。